

平成28年度第2回新城市市政モニターアンケート調査結果

アンケート実施期間 平成28年10月7日(金)～10月21日(金)

回収率 99%(99人/100人中)

(%は小数点第2以下を四捨五入してあるため、合計が100%にならない場合があります。)

テーマ1 若者議会について

新城市は、「若者が活躍できるまち」を実現するため、若者議会条例に基づき、今年度5月から市内20名の若者(おおむね16歳からおおむね29歳まで)により、第2期「若者議会」が始動しています。そこでは、若者目線で若者政策に資する予算の使途を議論し、まちづくり政策を練り上げ、11月に市長に答申する予定です。

Q1 あなたは、「若者議会」を知っていますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
知っている	71	71.7%
知らない	28	28.3%
計	99	100.0%

Q2 平成28年度「若者議会」では、①ふるさと情報館(図書館)リノベーション ②まちなみ情報センターの利用率向上事業 ③広報PR事業 ④観光と教育のブランディング、この4つのテーマに分かれて政策を検討しています。「若者議会」で考えるこの4つのテーマであなたが共感するテーマは何ですか。他に若者議会で検討してほしいテーマがあればお書きください。(複数選択可)

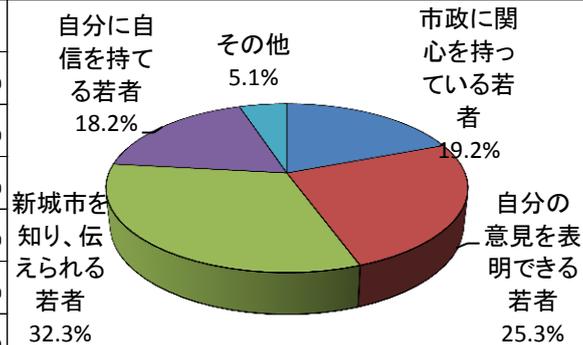
項目	回答数	割合
図書館リノベーション	31	17.6%
まちなみ情報センター利用率アップ	26	14.8%
広報PR	38	21.6%
観光、教育	75	42.6%
他のテーマ	6	3.4%
計	176	100.0%

【他のテーマ】

- ・企業誘致
- ・地域の発展について、環境について
- ・防災については、引き続きよろしく願います。「襷」についても応援しています。
- ・雇用、景気回復で、まず自分の生活の安定から。
- ・今後、日本は少子高齢化が急速に進展する。そのような中で、新城市が生き残る為にはどのようにしたら人口が増えて脱消滅可能性都市に出来るか。
- ・耕作放棄地の有効利用・市民サービスの徹底
- ・グローバル化してゆく次世代の社会の在り方と個人としていかに対応してゆくかを議論してください。

Q3 「若者議会」を通して、新城の若者にどう成長してほしいですか？（1つ選択）

項目	回答数	割合
市政に関心を持っている若者	19	19.2%
自分の意見をしっかり表明できる若者	25	25.3%
新城市について知り、伝えられる若者	32	32.3%
自分に自信を持てる若者	18	18.2%
その他	5	5.1%
計	99	100.0%



【その他】

- ・新城に住み続ける若者
- ・特技などを持つ若者
- ・小さな出来事を楽しめる若者。明るくて年齢関係なくいろんな人と関わろうとする若者。思い立ったらすぐ積極的に動ける若者。
- ・人を気持ちを分かり愛することのできる若者。
- ・Q3のすべての項目

Q4 若者議会の進め方全般、期待すること等、どんなことでも構いません。若者議会の今後の発展のためにご助言等あればお書きください。

- ・今後、何かの役に立つようなことを進めていただきたいです。
- ・いまいちよくわからない。
- ・次期若者議会のために、今回グループ討議の記録をとってあれば良いのかと思います。
- ・任期を終えてからの若者の行動に期待します。行政には、それらのフォローや行動がしやすい土壌を整えてください。
- ・新城市の人口減少は、いまだ進んでいるので歯止めをかけてほしいです。
- ・高齢者の多い山間部地域の発展やコミュニケーションをどうとっていくかなどをテーマに、会議をしてみたらどうでしょう。
- ・全国の中で賞をとったと聞きました。おめでとうございます。素晴らしい事ですね。これで知名度が更に上がり、市民の中で若者たちが頑張っている姿が更に注目されるのではないかと思います。若者が中心に発信し、今以上に市民の意見を取り入れて、新城市が新しく生まれ変わっていくことを期待しています。
- ・図書館を変えてほしい。新書、雑誌を含め、たくさん本を入れてほしい。
- ・新城市の良い所、悪い所を議論してもらいたい。遊び(イベント、スポーツ、趣味)などの分野を議論してもらいたい。遊びの分野で若者の力はすごいから。
- ・若者議会への参加を通じ、新城市に多角的に関心を持てただけなら、とても意義ある機会になるのではと思います。
- ・「若返る新城」を期待しております。
- ・若者たちが、将来を見つめた視点で議会をされたらよいと思います。中学生、高校生、大学生、社会人、結婚、子育て、中年、壮年、老年・・・幅広い視点で、若者の立場において、何が必要で何ができるかを話し合えると良いと思います。そのためには、各世代の方から意見を聞き、参考にしても良いかもしれません。
- ・若者議会の取り組み、実績について、今までよりも市民がわかるようにするといいと思います。
- ・このまま頑張ってもらえると、うれしく思います。
- ・正直、若者議会を目にする、耳にする事がほとんどないため、よくわかりません。何かわかりやすいイベントなどを企画されて目にするれば、わかる事も増えてくるのではないかと思います。

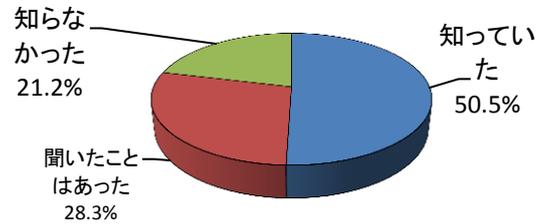
<p>・職場が教育現場であることから、若者議会にどう生徒を結び付けていくか、しっかりと絆を深めていきたいと考えます。</p>
<p>・いろいろな角度からの目線で、人にやさしく、誰もが使いやすく、参加しやすい場所(機会)を、少しでも多く増やして、新城にあるものを更に充実させていただけたらと思いました。</p>
<p>・若者は新城の宝。若者目線で、自由な発言、行動で、頑張してほしい。</p>
<p>・広報紙を拝見すると、とてもマジメに一生懸命取り組んでいることは分るのだが、一部の若者だけで広がりを感じないのは残念だ。強制的にやらせるのはどうかという考え方はもちろんあるが、やってみて以外に楽しかった。自分でもできるという達成感。今の若者が苦手とするコミュニケーション能力など、たくさんのことを学ぶ場でもあると思う。イベント等のお手伝いをお願いするといった形で、学校なども協力して、まずは参加してもらうことも考えては・・・。</p>
<p>・いろんな考え方があって当たり前だから、若い人たちの考え方や意見に耳を傾けるような議会であってほしい。</p>
<p>・個性のあるまちづくり、若者がこのまちにとどまりたいと思う、思える事は何か。</p>
<p>・子育て中の若いママたちの参加の機会があればいいと思います。</p>
<p>・広い年齢層とさまざまな分野の知識層の方々との交流を持ち、若者議会をレベルアップさせ、市に大きく貢献する議会となることを期待します。</p>
<p>・新城市の将来について、若者目線で話し合っていたいただきたいと思います。新城インターの活用について、話し合っていてほしいと思います。</p>
<p>・新聞や広報で若者議会の活動を目にします。これからももっと活動状況などを伝えてもらえれば、私たちもうれしく拝見できると思います。みんな頑張っているんだと、もっと若い人が参加してもらえるかも……。以前は全然知りませんでした。広報と新聞で知ることができました。</p>
<p>・都会志向が強い昨今、若者が新城市に行きたい、住みたい、定着したい環境とは、また、新城市の良さの広報・PR方法とは、を更に掘り下げて検討しては如何?(若者視点で)</p> <p>・共通問題を抱えている市、発展進化している市との交流を進めてはどうか。</p>
<p>・若者議会の向上のため、市内外にPRし、認知度を上げ、若者がどんどん活躍していく、できる環境の整備を図っていただきたいと思います。</p>
<p>・中小企業等の若い人たちの賃金は低く、結婚すらできない。職種も希望するものとほど遠い。根本的に、自分自身の生活が安定しないと、他を考える余裕もない。</p>
<p>・少子化人口の減少、過疎化、新城の発展に尽力してください。頭を働かせて知恵を出せ、知恵の出ないものは汗を出せ、汗も知恵も出せないものは、静かに立ち去れ。頑張れ～。</p>
<p>・まちなみセンター、利用率アップした場合はトイレが増えると嬉しいです。</p>
<p>・たくさんの若い人が参加できること。</p>
<p>・若者会議にも、市の予算を使っているので事業評価や費用対効果の検証が必要である。</p>
<p>・全てではなくても若者の意見を取り入れた行政をすすめる。</p>
<p>・これからの新城を支えて街が活性化するよう頑張ってください。</p>
<p>・すでに成人し、選挙権もあるような若者をこのように優遇し、予算を与えるべきではないと思います。本人たちは一生懸命やっているのかもしれませんが、学園祭の延長線にしか見えません。「中学生議会」「高校生議会」に力を入れていくことには価値があると思います。</p>
<p>・若者が住みたいと思えるような街作りに期待します。新城東高校がなくなってしまうと、中学卒業と共に豊川、豊橋に高校通学する子供が増えると予想されます。魅力ある新城市を目指してほしいです。</p>
<p>・SNSやケーブルテレビでの活動報告だけでは限られている人達にしか伝わらないのはもったいないかと思っています。実際ケーブルテレビが観られる環境ですがほぼ観てませんので。</p>
<p>・第1期「市内PRをする政策チーム」が提言した「情報共有スペース設置事業」を象徴する重要なワード「JKPUB」が第2期「まちなみ情報センターの利用率向上事業」において「施設の名称募集」となりました。なぜこの変更が為されたのか全く不透明です。事柄の決定過程のブログでの公開、議事録の公開など会議の透明化を強く求めます。若者の無知をいいことに、「メンター」なる市職員の市に都合のよいリードが懸念されます。</p>
<p>・新城市に人が来る町にするには、どの景色、どの歴史、どの場所をどういう媒体で、PRするか。また、さらに生かす施策、イベントを期待します。</p>
<p>・若者議会もそうですが、地域の若者全体が元気になるような活動を期待しています。常に何をやっているかを気にしていますので、活動内容をもっとPRして下さい。</p>
<p>・若者から見た新城の魅力増大案。</p>
<p>・生きている意味を分かるように。</p>

テーマ2 「訪問看護」について

訪問看護は、病気や障害があり地域で療養生活を送っている方の「病気や障害があっても自分らしい生活を送りたい」「住み慣れた自宅で最期を迎えたい」という気持ちをくみ、継続した自宅療養を支えるため、看護師が訪問し、生活と医療を両面からサポートしています。

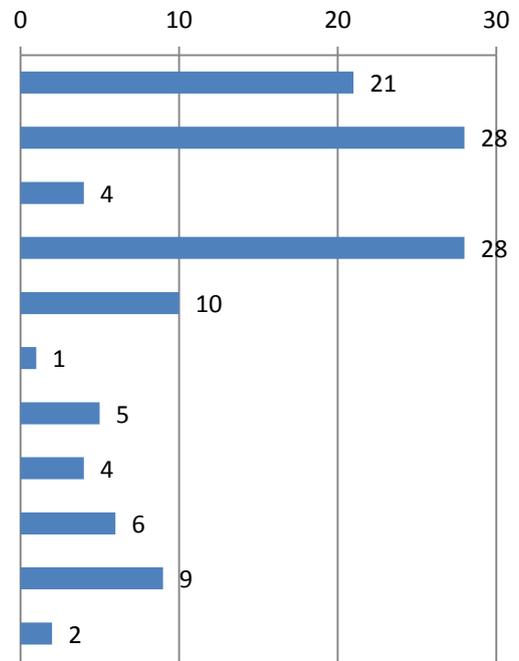
Q1 あなたは、訪問看護サービスを知っていましたか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
知っていた(Q2へ)	50	50.5%
聞いたことはあった(Q2へ)	28	28.3%
知らなかった(Q9へ)	21	21.2%
計	99	100.0%



Q2 Q1で「知っていた」又は「聞いたことはあった」と答えた方にお尋ねします。どのような手段で、訪問看護サービスに関する情報を得ましたか。(複数回答可)

項目	回答数	割合
新聞やテレビ、ラジオなどのメディア	21	17.8%
広報紙「ほのか」	28	23.7%
市が開催する講座や講演	4	3.4%
家族や隣人、知人、友人からの口コミ	28	23.7%
介護保険課窓口や地域包括支援センター等の公的な相談機関	10	8.5%
講演会やセミナー	1	0.8%
インターネット	5	4.2%
ケアマネジャーからの紹介	4	3.4%
病院職員からの紹介	6	5.1%
その他	9	7.6%
わからない	2	1.7%
計	118	100.0%

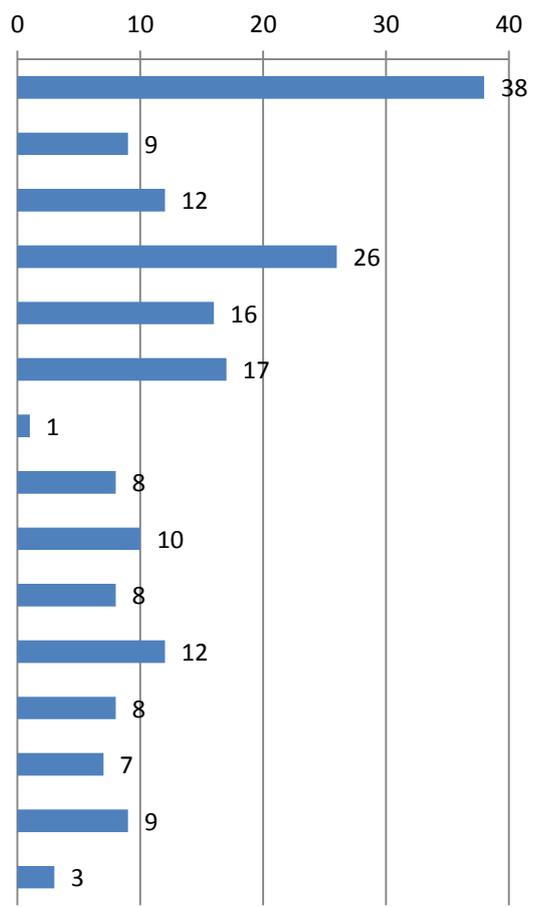


【その他】

- ・祖母が携わっていた。
- ・福祉・医療職なので訪看を利用している方が数名いる。
- ・診療所の看護師さんを住宅の家のある辺り、街中で見かけたりしたので。
- ・以前の仕事上。
- ・お客様の家で、たまたま見ました。
- ・身内が利用したことがある。
- ・父が訪問介護のお世話になったから。
- ・職場。
- ・有料老人ホームの運営にたずさわっている。

Q3 Q1で「知っていた」又は「聞いたことはあった」と答えた方にお尋ねします。以下は訪問看護サービスの業務内容です。特に知っているものを、3つまでお選び下さい。

項目	回答数	割合
血圧測定などの健康状態の観察と助言	38	20.7%
人工呼吸管理や点滴管理などの医療機器管理	9	4.9%
服薬指導・管理	12	6.5%
食生活や排せつなどの日常生活の看護	26	14.1%
身体機能維持などのリハビリテーション	16	8.7%
床ずれ・けがの処置	17	9.2%
痛みのコントロール	1	0.5%
看取りの準備などの終末期ケア	8	4.3%
療養上・治療に対する不安、介護負担へのアドバイスなどの心理的サポート	10	5.4%
歩行訓練や寝たきり予防などの介護予防	8	4.3%
認知症ケア(生活機能向上を目指したケア、認知症の知識、接し方のアドバイス等)	12	6.5%
コミュニケーション援助や不安の軽減	8	4.3%
住宅改修や福祉用具使用についてのアドバイス・調整	7	3.8%
その他	9	4.9%
無回答	3	1.6%
計	184	100.0%

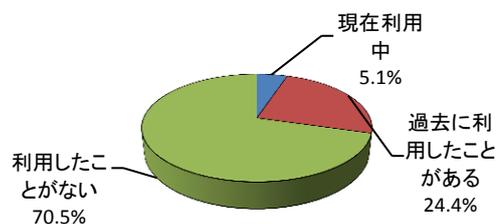


【その他】

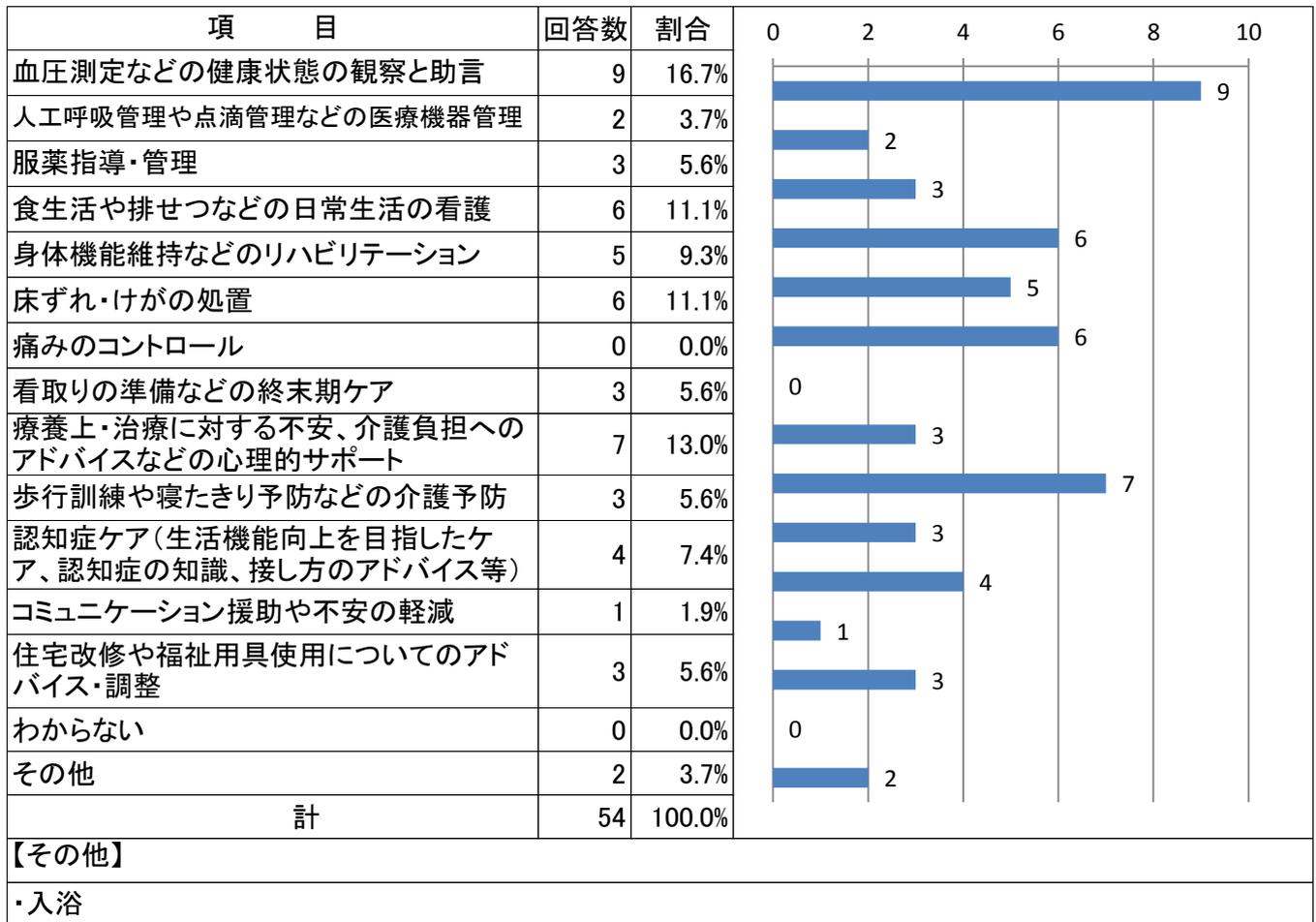
- ・内容は知らなかった。
- ・福祉・医療職なのでほぼ知っている。
- ・業務内容は知りません。
- ・入浴
- ・内容までは知らない。
- ・少しわかりません。
- ・内容はまったく知らなかった
- ・サービスを提供する側です。

Q4 あなたの身近な人(家族や友人など)が実際に訪問看護サービスを利用したことがありますか。(1つ選択)

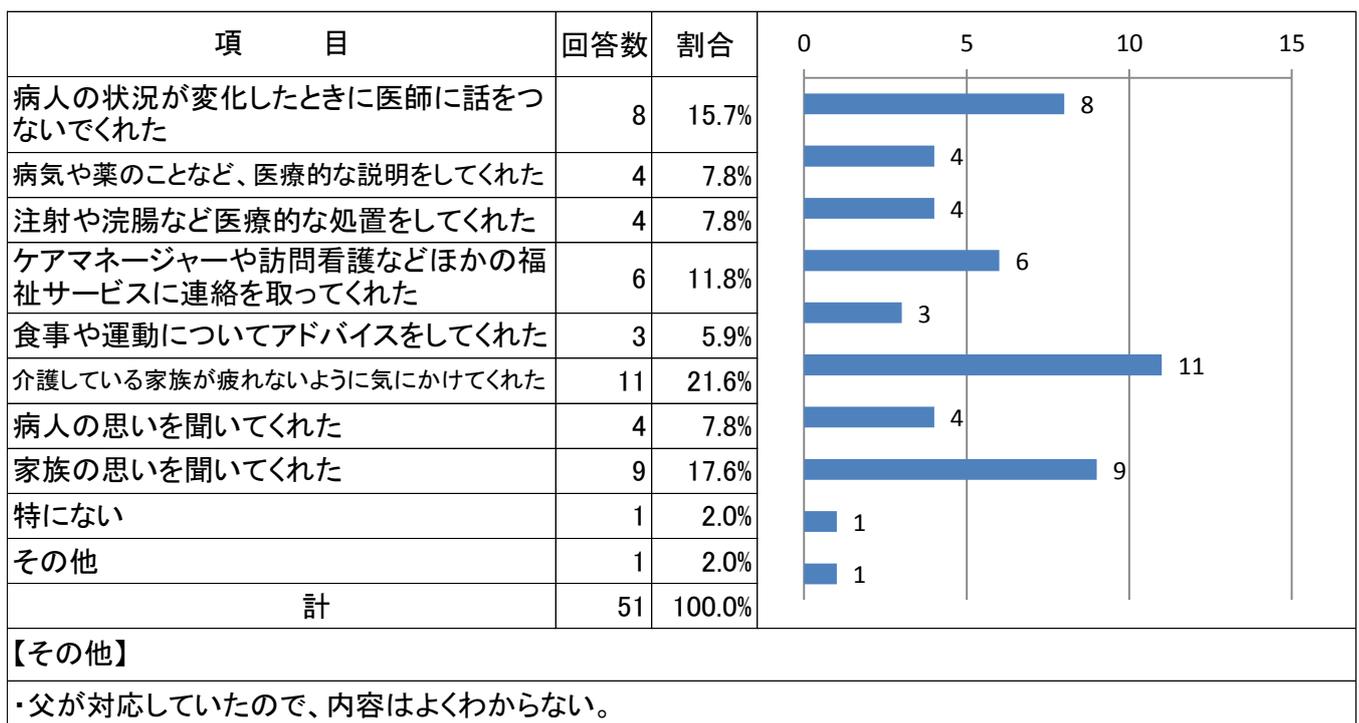
項目	回答数	割合
自分あるいは身近な人が現在訪問看護サービスを利用中である	4	5.1%
自分あるいは身近な人が過去に訪問看護サービスを利用したことがある	19	24.4%
利用したことがない(Q8へ)	55	70.5%
計	78	100.0%



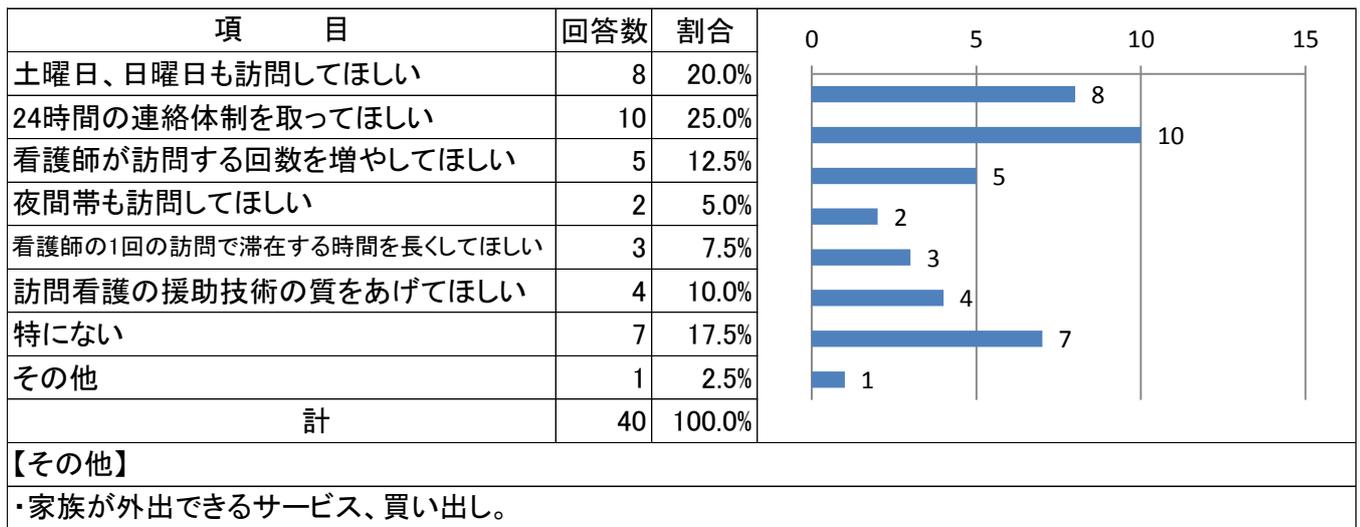
Q5 Q4「利用中である」又は「利用したことがある」と答えた方にお尋ねします。実際にどのようなサービスを受けましたか。次の中から、主に当てはまるものを3つまでお選び下さい。



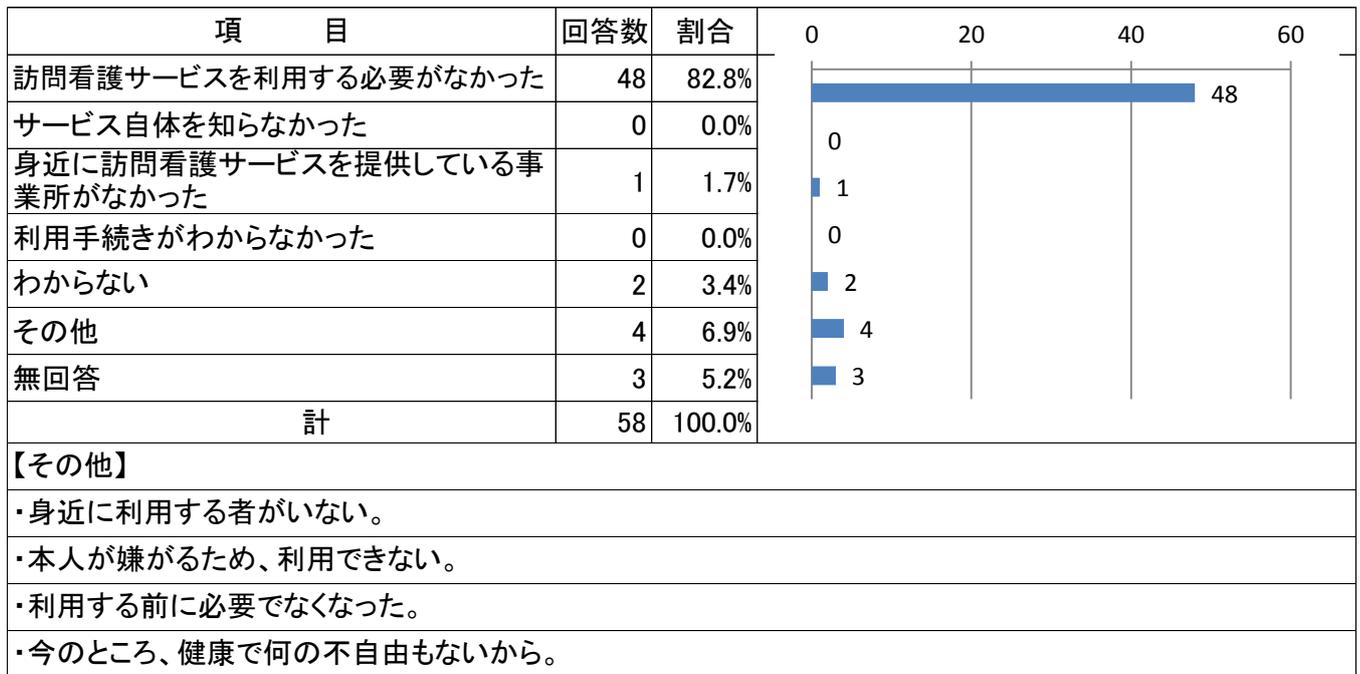
Q6 Q4で「利用中である」又は「利用したことがある」と答えた方にお尋ねします。訪問看護サービスを利用して満足したことあるいは満足したと聞いたことは何ですか。当てはまるものを3つまでお選び下さい。



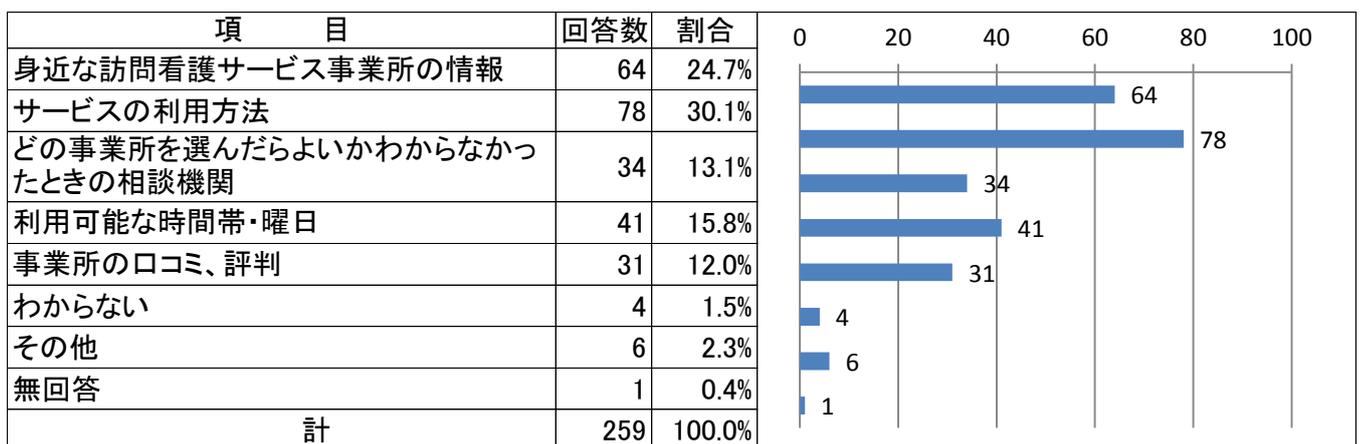
Q7 Q4で「利用中である」又は「利用したことがある」と答えた方にお尋ねします。訪問看護サービスを利用もしくは利用したことを聞いて、サービスとして今後望むことは何ですか。当てはまるものを3つまでお選び下さい。



Q8 Q4で「利用したことがない」と答えた方にお尋ねします。訪問看護サービスを利用する機会がなかった理由は何ですか。(1つ選択)



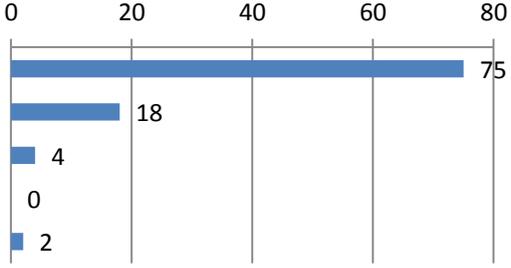
Q9 訪問看護サービスの利用を考えた時に、どのような情報が必要だと思いますか。以下の中から必要だと思うものを選んでください。(複数回答可)



【その他】
・どこまでが訪問介護で、どこからが訪問看護を利用するのか、わからないと思います。対象の場合はどのような時か、情報がほしいと思います。
・料金(例えばでよいので)
・良いサービスなので、もっと周知できると良いと思う。
・利用料
・定期的な訪問(市職員、担当者の顔がわかる条件で)
・対応がむづかしい事が多すぎです。

Q10 訪問看護サービスは今後、重要になっていくと思いますか。(1つ選択)

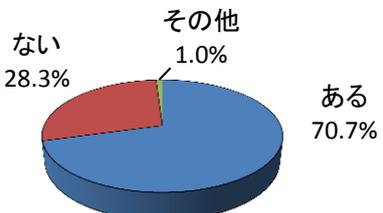
項目	回答数	割合
そう思う	75	75.8%
どちらかといえばそう思う	18	18.2%
どちらかといえばそう思わない	4	4.0%
そう思わない	0	0.0%
わからない	2	2.0%
計	99	100.0%



テーマ3 「しんしろ軽トラ市～のんほいルロット～」について
 毎月第4日曜日の午前9時から午後0時30分まで、新城駅前通りと亀姫通りを歩行者天国にして「しんしろ軽トラ市～のんほいルロット～」を開催しています。

Q1 あなたは軽トラ市に行ったことがありますか。(1つ選択)

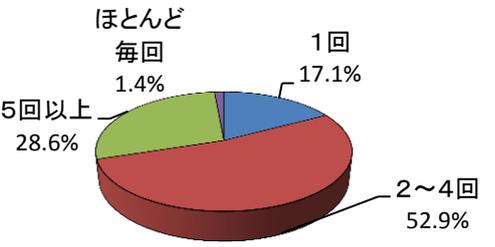
項目	回答数	割合
ある(Q2へ)	70	70.7%
ない(Q6へ)	28	28.3%
その他	1	1.0%
計	99	100.0%



【その他】
・軽トラ市の中に家あり

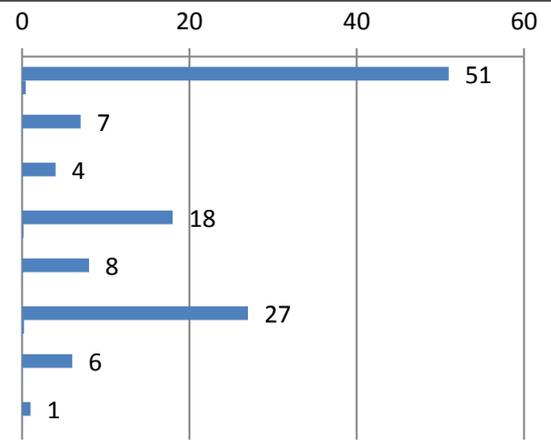
Q2 Q1で行ったことが「ある」と回答された方にお聞きます。今まで何回ぐらい行きましたか？(1つ選択)

項目	回答数	割合
1回	12	17.1%
2～4回	37	52.9%
5回以上	20	28.6%
ほとんど毎回行っている	1	1.4%
計	70	100.0%



Q3 Q1で行ったことが「ある」と回答された方にお聞きます。軽トラ市には、どのようなことを目的に行きますか。
(複数選択可)

項目	回答数	割合
軽トラ市に出店している様々なお店でのお買い物	51	41.8%
特定の(お気に入りの)お店でのお買い物	7	5.7%
商店街のお店でのお買い物	4	3.3%
催し物やイベント	18	14.8%
プレゼント抽選会	8	6.6%
軽トラ市の雰囲気	27	22.1%
その他	6	4.9%
無回答	1	0.8%
計	122	100.0%

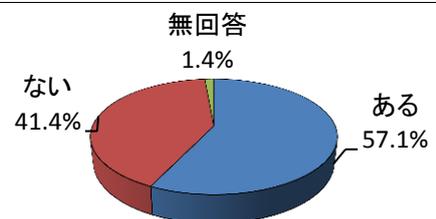


【その他】

- ・通りすがりに見る。
- ・運営
- ・知人がいたから。
- ・自身出店してみたい。
- ・情報収集
- ・出店者です。

Q4 Q1で行ったことが「ある」と回答された方にお聞きます。出店しているお店以外に、商店街のお店で買い物をしたことがありますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
ある	40	57.1%
ない(Q6へ)	29	41.4%
無回答	1	1.4%
計	70	100.0%

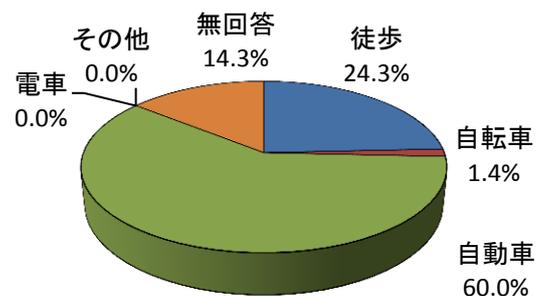


【ある場合の品名】

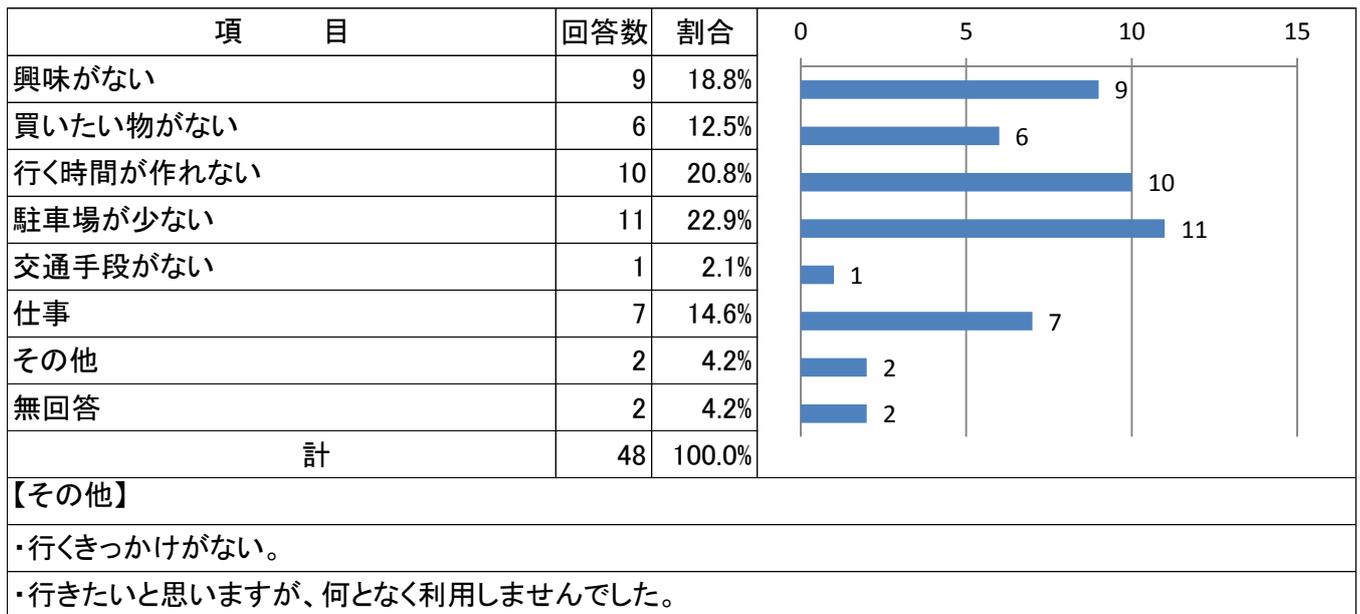
- ・食品、肉、和菓子、おもちゃ、野菜、雑貨、衣類等、草履、下駄、布、袋、豆腐
- ・お豆腐やさんのプリンを買ったことがあります。

Q5 Q1で行ったことが「ある」と回答された方にお聞きます。会場までの交通手段は何ですか。(1つ選択)

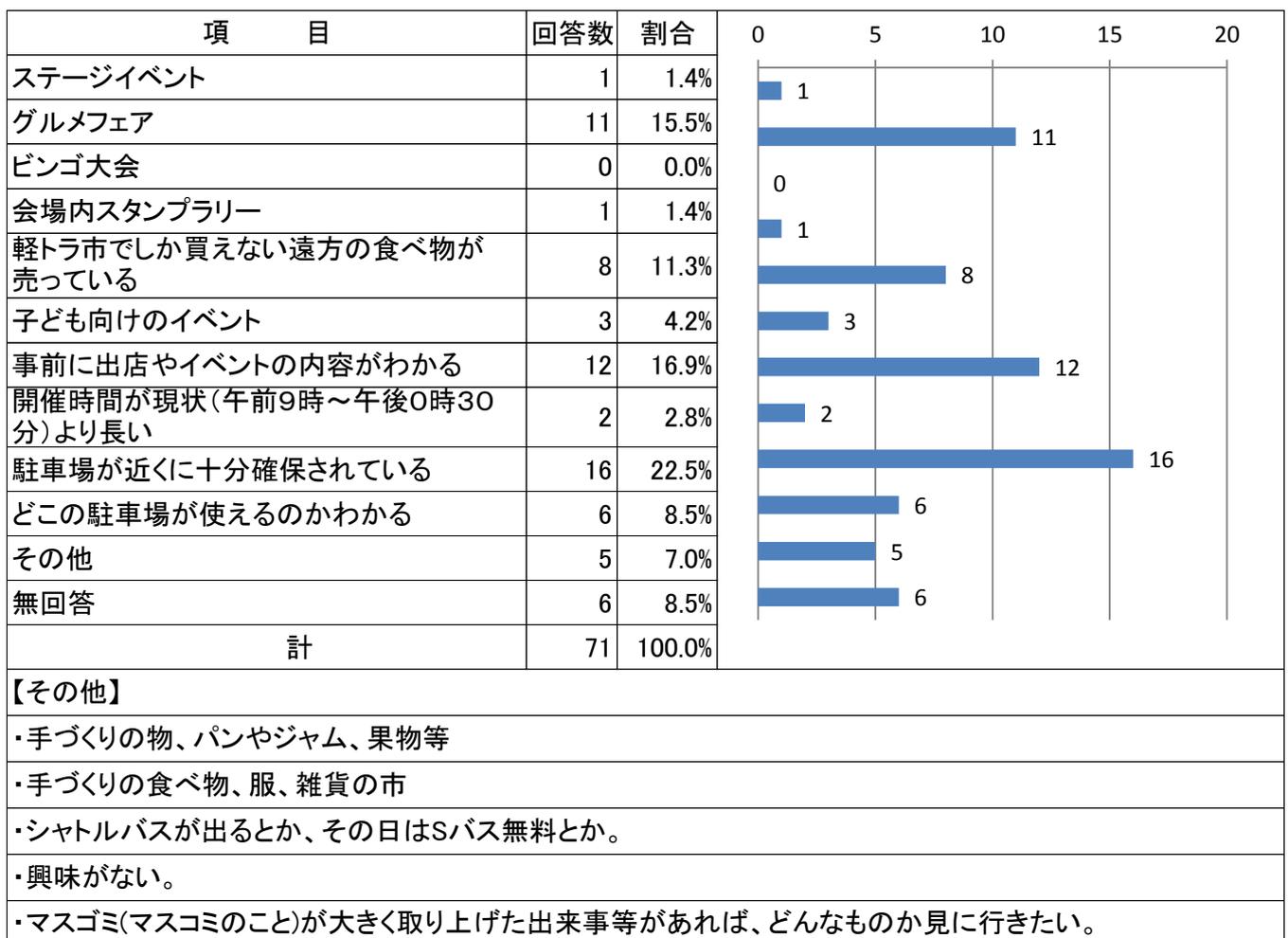
項目	回答数	割合
徒歩	17	24.3%
自転車	1	1.4%
自動車	42	60.0%
電車	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	10	14.3%
計	70	100.0%



Q6 Q1で行ったことが「ない」と回答された方にお聞きます。それはなぜですか。(複数選択可)



Q7 Q1で行ったことが「ない」と回答された方にお聞きます。どのようなものがあれば軽トラ市に行ってみたいと思いますか。(複数選択可)



Q8 全員にお聞きします。今後の軽トラ市について、期待することや改善点などご意見をお聞かせください。(自由記述)

- ・より情報を多く発信することで、小さい子どもや若者にも来てくれるのではないかと感じますので、身の周りから広告するのが良いのではと感じます。
- ・もっとPRしてほしい。情報があまり伝わってこない。どんなものが売られているのかわからない。
- ・若者も多くいると行きやすくなる。
- ・もう少し時間を長くしてもいいと思います。それと、食べ歩きならぬ飲み歩きができるようになればいいと思います。
- ・今後、現行のメンバーが抜けた後の世代交代に不安があります。
- ・大規模なイベントだけでなく、小規模なイベントを数多く行うことができると良いと思います。
- ・市外からの出店が目立つように思う。人を集めるためにはいい方法だと思うが、それと並行して、商店街も盛り上げなければやっている意味がないと思う。商店街で商売できるかたちを作ってほしい。(新しい人がお店を出せる体制を作ってほしい)
- ・一度だけ行きましたが、子連れで行くと出費が多くなり、やめました。お買い物目的であればいいかもしれませんが、お買い物が必要でないで行きたいと思いません。食べ物や買うイベント以外に、あまりお金を使わず(それか安く)楽しめるイベントであれば、休日なので出かけたいです。イベント(目玉)で、何かあれば出掛けるし、ついでに買い物になるかもしれませんが。毎回同じような出店でしょうか？だとすると、更に行きません。何が出店しているのか、内容も知りたいところです。
- ・駐車場を増やしてほしい。
- ・イベントをたくさんやってほしい。
- ・軽トラ市の宣伝をもっとしたほうがよい。新城出身(在住)の方が出店しやすい環境づくり。
- ・開催時間をAM10:00~PM1:30にしてみたい。お昼ごはん時間を延ばしたら、食にお金を使ってくれそう。ゆとり(余裕)がでそう。持ち帰り用のごみ袋の配布。ごみ箱は使わない。夏場の暑さ対策。冬場の寒さ対策。
- ・休憩スペース、ゴミ箱。
- ・駐車場で車を停める場所を探すのに時間がかかるため。どこに駐車場があるか、事前にわかるといいかと思います。
- ・子どもが手芸、工芸作りが好きなので、体験できる出店がもう少しあるとうれしい。豆腐やその場で食べられる出店は、本当においしいです。
- ・①近くの駐車場の停める台数が少ないので、どこの駐車場にしようか迷うし、停められないと思うと行きづらい。→広い駐車場がほしい。
②駐車場の案内もわかりにくい。→車で走っていると見づらいので、遠くからでもわかりやすくしてほしい。
- ・興味が無い。
- ・暑い日、寒い日は、外へ出かけるのはいろいろ気を使い大変です。気候のよい季節に行えば、参加者が増える気がします。でも、毎月行うことにより軽トラ市が周知され、まちの活性化につながっているという両面性もあるでしょう。
- ・同じ品物を売っている店が多いので、考えてもらえるといいと思います。(一カ月ごとに店を入れ替えるなど)最近行っていないので改善されているかもしれませんが、臨時でいいのもう少し座るスペースがあるといい気がします。イベント内容も、もう少しPRするといい気がします。
- ・駐車場が混雑するので、もう少し駐車場を確保できると良いかと思います。家は近いため徒歩で行きますが、道がすごく混むので交通整理があると助かります。
- ・全店とは言わないが、出店する軽トラの商品などの情報を、何かで毎月開催前にPRして目に触れる機会があれば、あれがほしいこれがほしいとか、興味がわくような気がする。例えば、野菜を売る店なら今日は白菜や大根などといった情報が先にほしい。ある程度の値段も含めて。
- ・先だって、新城ラリーシャツを2枚購入するため鳳来支所へ赴きました。軽トラ市でも新城ラリー帽子などグッズ販売をやってもらえるとありがたいです。(もし、過去にやっていたら継続的にやってみてはどうでしょうか)
- ・最近行っていないので、様子がよくわからない。「しんしろ軽トラ市」なのに、地区外からの出店が多い。
- ・駐車場が少ない。
- ・毎月でなく、年に数回でも終了時間を少し延ばしていただけたら。軽トラ市には関係ないことですが、自転車で専用道路を走っていると、長く垂れた木の枝が顔に当たりそうで、あぶないと思ったことがあり、手入れを他よりも考えていただきたいです。
- ・新規出店者への情報提供。(空きはあるのか?)

<p>・一度だけ、どんなものか軽トラ市に行ったのだが、ごちゃごちゃして同じようなお店も多く、魅力も感じず、結局それから行ってない。広報紙に今回の軽トラマップのようなものを載せ、毎月その中の1つのお店の紹介をしたらどうか。</p>
<p>・なかなか行けなくてどんなものなのかわからないので、一度行ってきます。</p>
<p>・地域だけでなく、(一般)企業へも出店依頼(ミニ展示会)・出店する方の情報がチラシ等で配布されているとよい。ネットでも可。</p>
<p>・今後とも、末永く継続していくことを、期待しています。</p>
<p>・店の配置図の設置を増やしてほしい。</p>
<p>・他地域で実施されているイベントとの相違比較し、新城軽トラ市の特徴、特典(ここでしか変えない物、体験)など、“魅力”をどしどしアピールしてほしい！</p>
<p>・高山の宮川朝市のように、地元特産品をもっと扱う店舗があると良い。地元をPRするイベント。</p>
<p>・我が家は7人家族ですが、2人行ったことがあるだけです。それも1回だけ。毎回行ってみたいと思うような企画があれば、と思います。</p>
<p>・お気に入り店の方と顔を合わせ、世間話ができる楽しみがある。マンネリ化しない方がいいと思う一方、変わらないのもいいかなとも思う。月毎のイベントも考えられているが、その月だけ軽トラ市でしか買えない品物があったら、魅力的だと思う。</p>
<p>・目玉になるような良い品が、より安く買える、そんな店づくりを期待します。また、遠方から来る人のために、更なる駐車場が必要と思います。</p>
<p>・一部地域だけでなく、例えば、今月は東部地区で開催するなど、いろいろな地区で行ったら、もっと参加者等も増えるのでは？</p>
<p>・市外からの参加が多くみられるように思いますので、地元の方の出店もお願いしたいと思います。</p>
<p>・軽トラ市に出店している車は賑やかだが、商店街は淋しいので、その点が改良点だと思います。</p>
<p>・もう少し、どのような物があるとか情報がほしいです。近くの人だけでなく遠方の人もわかりやすく、行きやすいといいなと思います。</p>
<p>・軽トラ市として知名度も上がってきましたが、心配することは、マンネリ化し飽きられないように、新しいことを取り入れていくことも必要かも？</p>
<p>・地元業者の出店を多くする。</p>
<p>・一度行ったけど、魅力を感じなかった。事前に出店やイベントの内容がわかると良いと思うから。</p>
<p>・行ったことがないのでわかりません。</p>
<p>・新城ならではのものが沢山あると良いです。</p>
<p>・イベントなどを定期的にしてくれたら嬉しいです。</p>
<p>・聞いた話からすると現状で十分だと思う。</p>
<p>・子供がトイレという時に困る。縦に長いので休憩ポイントではないがベンチ等があればありがたい。</p>
<p>・新城特有な食べ物があったら。</p>
<p>・子どもが遊べるイベントを増やしてほしい。</p>
<p>・イベントを増やしたりお店を増やして活気が欲しい。どんなイベントがあるかお店が出展しているか前もってわかるようにしてほしい。</p>
<p>・平成21年度に新城市商工会が全国商工会連合会の全国展開支援事業に採択されて、その後、継続して毎月軽トラ市を開催されているのはすごいと思う。岩手県雫石町、宮崎県川南町、愛知県新城市と日本三大軽トラ市で今後も頑張りたい。</p>
<p>・あまり行かないので答えられません。</p>
<p>・ベビーカーでも通りやすくなるといいですね。食べ物を買ってすぐ食べたいときに休憩所があるといいなと思いました。</p>
<p>・もっとお得に買い物できたらうれしいです。</p>
<p>・現在、全国各地で軽トラ市が開催されるようになってきたので、「元祖三大軽トラ市」としてさらにPRしていく必要があると思います。また、自動車会社や新城ラリーとも連携しながら「軽トラのあるライフスタイル」を発信しつつ「軽トラの街しんしろ」を押ししていくと、テレビなどでも取り上げられやすいかなと思います。</p>
<p>・あえて、毎回違う店を出展して、レア感を出すのもいいかと思う。</p>

・専用の飲食スペースがあるといいかな?と思います。人通りが多くなった時、道路の端で立ち止まって飲食している人が多いと通行の妨げになったりゴミをその場に捨てていく人もいます。
・イベントを主催しルロツの場を提供するために尽力している人たちは、少なからず自己を犠牲にしています。出店者、買い物客ばかりに目を向けず、主催者のケアにも努めて個人に負担が集中しないように気を付けてあげてください。
・交通の妨げになるので、私個人としては無くしてほしい。「短期的、表面的」に目に見えるメリットよりも、「長期的、本質的」に目に見えないデメリットの方が大きく感じます。
・軽トラ以外のイメージがわからないので、具体的な内容をPRすることに力を入れること。年配者が行きやすいように、駐車場のそばで、開催できればいいと思います。
・行ったことがないので、何があるかわかりません。(おおよそのものはわかりますが、近くにはない珍しいものなどの事です。)何が目玉商品かを、PRして欲しいと思います。(PRしているのでしょうが、何をみればいいのかかわかりません。)
・地元商店街や新城市全体の活性化の火付け役にしていきたい。
・出店する方の宣伝とかアピールできるちらしとかあると内容が見えてくるので行きやすいです。
・毎月の軽トラ市の予備知識等(内容)必須。
・利用者がよかったと思ったことの広報。何をやっているのか知らないし、「どうせ、たいしたことない」と思っているから、その気持ちを打ち壊してほしいから。
・何を目的としているのかわからないので趣旨をはっきりさせ広く認知させる。
・新城が発展するトリガーになればと思っています。

テーマ4 観光振興について

市は、平成21年度に観光基本計画を策定し、観光交流による地域活性化に取り組んでいます。新東名高速道路新城ICの開通や、道の駅もつくる新城の開業等により新城市を訪れる観光客は平成27年に300万人を超え、ますます増加傾向にあります。官民一体となり観光によるまちづくりを推進します。

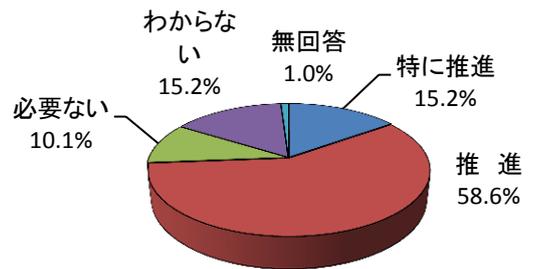
Q1 あなたは、観光地として、何が新城市の魅力であるとお考えでしょうか。(3つまで選択可)

項目	回答数	割合
自然環境(鳳来寺山、つくで高原など)	53	20%
花・紅葉の名所(桜淵公園・川売の梅・彼岸花群生地・鳳来寺山・愛知県民の森など)	43	16%
歴史・文化遺産(鳳来寺・長篠城址・医王寺・甘泉寺・亀山城址・望月家住宅など)	45	17%
伝統行事(設楽原の火おんどり・大海放下・三河の田楽・乗本万灯など)	16	6%
イベント(新城さくらまつり・長篠合戦のぼりまつり・新城ラリー・つくでの森の音楽祭など)	38	14%
温泉(湯谷温泉・うめの湯など)	18	7%
ハイキング・登山(東海道自然歩道・棚山高原・乳岩峽など)	8	3%
川遊び・釣り(豊川・広見やななど)	11	4%
体験型観光(農業体験・林業体験・そば打ち体験など)	11	4%
おもてなしの心(ボランティアのガイド・接客態度・地域住民とのふれあいなど)	1	0%
農産物(お茶・うめ・山菜・高原トマト・八名丸さといも・しいたけなど)	13	5%
料理(鮎料理・しし鍋・五平餅など)	5	2%
その他	2	1%
計	264	100%
【その他】		
・豊川に魚がいません。川を守ってほしい!川に汚水が流れないように、企業に注意してほしい。		
・ポイ捨てや不法投棄が多すぎます。せっかくの観光が台無しになってしまいます。		

Q2 あなたに、これからの新都市の観光で推進すべき分野についてお尋ねします。

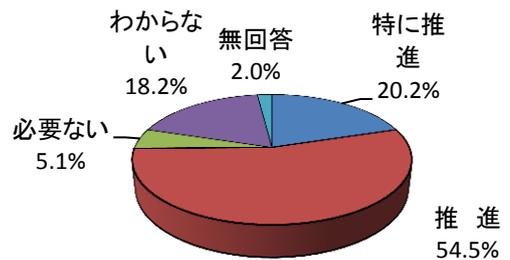
Q2-1 体験型観光、例えば、農業体験や林業体験・そば打ち体験などの推進についてどう思いますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
特に推進	15	15.2%
推進	58	58.6%
必要ない	10	10.1%
わからない	15	15.2%
無回答	1	1.0%
計	99	100.0%



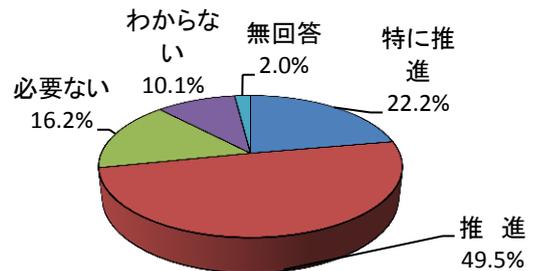
Q2-2 アウトドアスポーツ、例えば、サイクリング・ハイキング・釣りなどの推進についてどう思いますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
特に推進	20	20.2%
推進	54	54.5%
必要ない	5	5.1%
わからない	18	18.2%
無回答	2	2.0%
計	99	100.0%



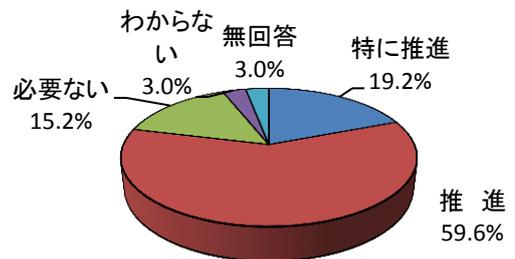
Q2-3 既存の観光施設の再生、例えば、「ゆ〜ゆ〜ありいな」などの改築・整備の推進についてどう思いますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
特に推進	22	22.2%
推進	49	49.5%
必要ない	16	16.2%
わからない	10	10.1%
無回答	2	2.0%
計	99	100.0%



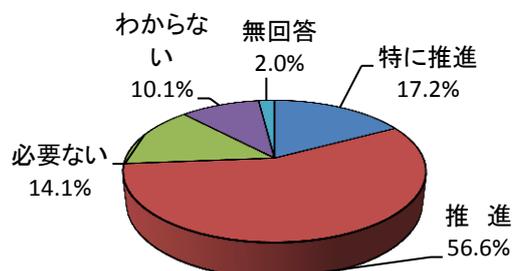
Q2-4 交流拠点施設の整備、例えば、道の駅などの整備についてどう思いますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
特に推進	19	19.2%
推進	59	59.6%
必要ない	15	15.2%
わからない	3	3.0%
無回答	3	3.0%
計	99	100.0%



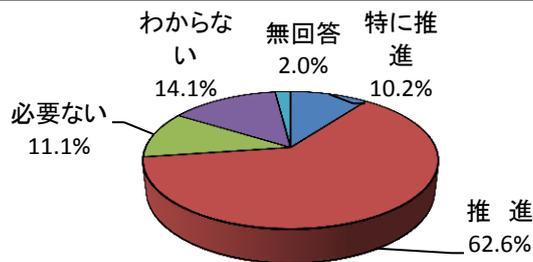
Q2-5 観光ルートの設定、例えば、観光名所や歴史探訪などのルート設定についてどう思いますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
特に推進	17	17.2%
推進	56	56.6%
必要ない	14	14.1%
わからない	10	10.1%
無回答	2	2.0%
計	99	100.0%



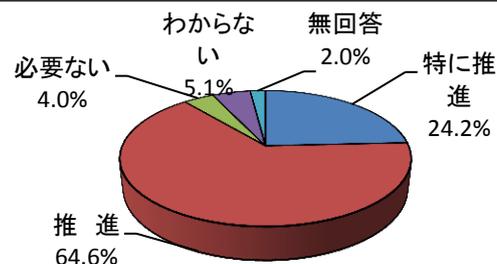
Q2-6 観光ボランティアガイドの養成や、その活動の推進についてどう思いますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
特に推進	10	10.2%
推進	62	62.6%
必要ない	11	11.1%
わからない	14	14.1%
無回答	2	2.0%
計	99	100.0%



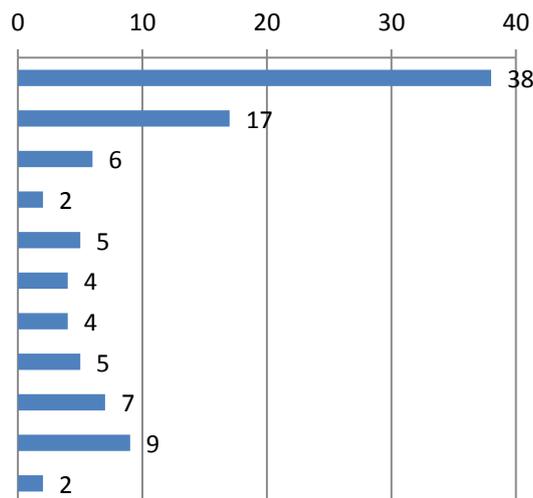
Q2-7 観光情報の発信としてのホームページの有効活用を推進することについてどう思いますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
特に推進	24	24.2%
推進	64	64.6%
必要ない	4	4.0%
わからない	5	5.1%
無回答	2	2.0%
計	99	100.0%



Q3 新城市の観光の活性化を図るために最も必要とするものはどれでしょうか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
PR活動	38	38.4%
イベント	17	17.2%
料理（グルメ）	6	6.1%
おみやげ物	2	2.0%
名産品（農産物など）	5	5.1%
もてなしの心	4	4.0%
付帯施設（運動・遊具など）	4	4.0%
道路案内板	5	5.1%
宿泊施設	7	7.1%
その他	9	9.1%
無回答	2	2.0%
計	99	100.0%

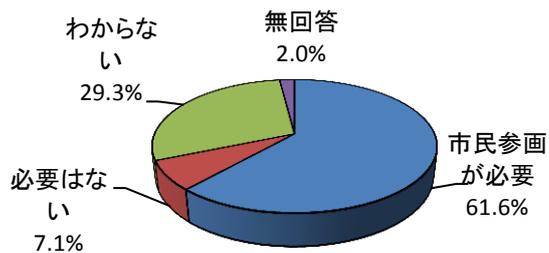


【その他】

- ・人を呼ぶならイベント、市にお金を落とすなら名産品かお土産物。
- ・環境整備(特に山間部・川)。
- ・何も無い。
- ・道路整備。
- ・桜淵公園の整備。
- ・①看板を設置してほしい。道をよく聞かれるので。②もつくるは狭すぎる。
- ・公共交通で訪れた方々への市内の交通手段。
- ・アウトレット施設があると人が集まるのでは？
- ・「真に意味のある施設や名所」を一つ一つ時間を掛けて作り育てて行く事が大切だと思います。PRも必要とは思いますが、中身の無いものや観光目的の作られた物には人は集まらないかと思います。
- ・長篠の戦いを、時間経過でどういう戦いであったかを、陣地から戦場まで歩いて、リアルにイメージし、体験できる環境整備。
- ・行ってみたいと思う空間、時間を作る事。

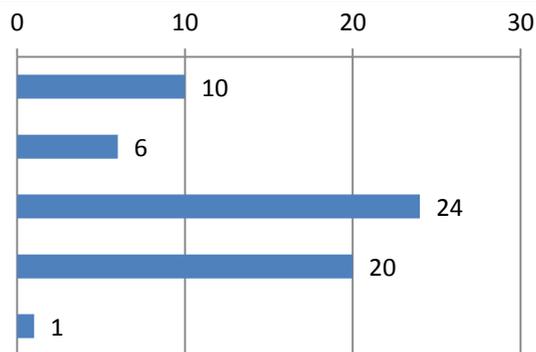
Q4 観光振興への市民参画のあり方についてどのようにお考えですか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
市民参画の機会を上げることが必要	61	61.6%
市民参画の必要はない	7	7.1%
わからない (Q5へ)	29	29.3%
無回答	2	2.0%
計	99	100.0%



Q4-1 市民参画の機会を上げることが必要な理由をお答えください。(1つ選択)

項目	回答数	割合
市民が観光振興に参画することが新たな生きがいの機会となる	10	16.4%
観光客へのおもてなしの心が広がる	6	9.8%
市民の自由な発想でより魅力的な取り組みが期待できる	24	39.3%
観光をテーマとしたまちづくりに活かすことができる	20	32.8%
その他	1	1.6%
計	61	100.0%

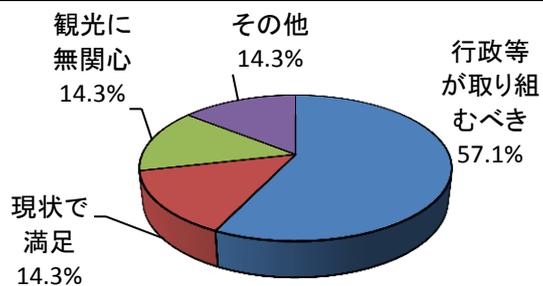


【その他】

・市民の意識が高まることにより、地元への愛着心が芽生える。

Q4-2 市民参画の必要はないと考える理由をお答えください。(1つ選択)

項目	回答数	割合
観光は行政、観光協会や関係事業者が取り組むべきものである	4	57.1%
現状の観光の取り組み方で満足している	1	14.3%
観光に無関心な市民が多いため	1	14.3%
その他	1	14.3%
計	7	100.0%

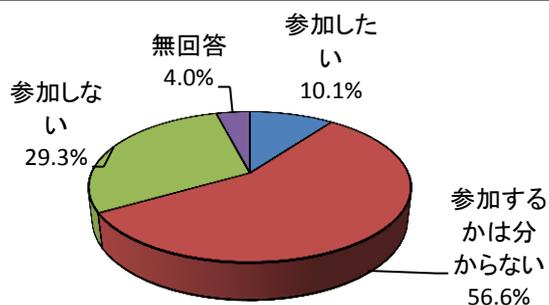


【その他】

・少数精鋭で意思決定を早くする。

Q5 あなたは、観光に対するボランティア活動についてどのようなお考えがありますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
ボランティアに参加したい (Q5-1へ)	10	10.1%
ボランティアに興味はあるが、参加するかは分からない (Q5-1へ)	56	56.6%
参加しない	29	29.3%
無回答	4	4.0%
計	99	100.0%



Q5-1 どの活動に参加できますか。(複数選択可)

項目	回答数	割合
イベントなどの行事の運営に参加する	23	21.3%
観光ガイドなどの講習を受講しボランティアガイドとして活動する(Q5-2へ)	10	9.3%
観光地ゴミ拾いや草刈りなどの景観維持の活動に参加する	31	28.7%
花壇づくりなどの環境整備活動に参加する	23	21.3%
新しい観光スポットづくり等の企画運営活動に参画する	12	11.1%
その他	4	3.7%
無回答	5	4.6%
計	108	100.0%

【その他】

- ・休日がない。
- ・体力的に参加は無理かな？
- ・体が不自由。

Q5-2 観光ボランティアガイド養成講座等が開催されれば、参加しますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
参加する	6	6.1%
興味はあるが、参加するかは分からない	37	37.4%
参加しない	31	31.3%
講座内容や開催日(曜日)によって	10	10.1%
無回答	15	15.2%
計	99	100.0%

ご協力ありがとうございました。

新城市役所 秘書広報課
 電話 23-7623
 FAX 23-7296
 E-mail hisho-2@city.shinshiro.lg.jp